



令和元年台風19号被害への 対応について

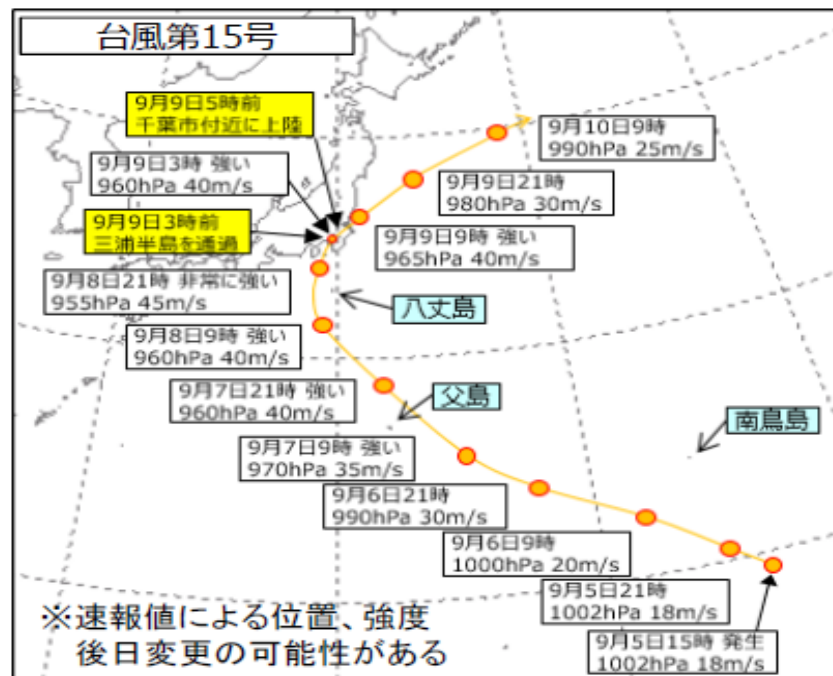
令和元年10月16日
公益社団法人 日本医師会

日本における自然災害と マスギャザリング災害の対策について

- * **自然災害**: 地震、台風、水害、火山噴火など
 - ・・・増幅因子としての地球温暖化による異常気象
 - ・・・地球温暖化が改善しない中で更に避けられない現象として人類を襲う
- * **マスギャザリング災害**: 人間の様々な生活や活動から発生する可能性 それに乗じてのテロ災害
 - 両者とも想定できる部分と想定外の部分あり

いずれの災害も**想定**の枠を最大限に広げて
対応すべき

令和元年台風第15号・19号概要



	15号	19号
中心気圧	955hPa(9/8 21:00東京都神津島)	935hPa ※精査中 (10/12 14:00東京都八丈島付近)
瞬間最大風速	58.1m/s(9/8 21:00東京都神津島)	44.8m/s(10/12 15:00東京都神津島)
主な24時間降水量	441.0ミリ (9/9 静岡県伊豆市天城山)	942.5ミリ (10/12神奈川県 足柄下郡箱根町 箱根)
主な特徴	電柱倒壊、折損約2000本（千葉県）	堤防の決壊7県55河川79か所

図：気象庁HP：https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_wstorm.html

台風情報：内閣府 令和元年台風第19号に係る被害状況等について／

令和元年台風19号被害への対応について

	発	受	医師会の動き
2019/10/9			
14:22	日本医師会	都道府県医・日医	日本医師会より都道府県医・日医事務局災害時情報共有システム（以下、情報共有システム）台風19号被害による被害情報の共有を依頼。
2019/10/11			
午後	日本医師会	都道府県医師会	石川常任理事名にて、関係機関への注意喚起、情報共有を依頼。
2019/10/12（土）			
13:00	千葉県医師会	都道府県医・日医	日本医師会より先遣JMATとして石川常任理事が千葉県庁災害対策本部会議に参加
15:00	千葉県医師会	都道府県医・日医	千葉県医師会災害医療救護本部立ち上げ
18:58	神奈川県医師会	都道府県医・日医	神奈川県医師会災害時医療救護本部17時20分設置。
19時前	台風19号伊豆半島上陸		
2019/10/13（日）			
9:24	静岡県医師会	都道府県医・日医	病院、在宅、高齢者施設等の被害状況に関する情報提供
9:31	日本医師会	都道府県医・日医	都道府県医師会に対し、被害状況の評価やJMATの派遣要否の判断のため、被災地の医療機関や避難所等を視察する場合は、まず県の保健医療調整本部やDMAT調整本部に行き、情報収集や意見交換など連携をしてから向かうよう要請。
11:25	茨城県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、被害状況に関する情報の提供。
11:38	千葉県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、県内の状況、保健医療調整本部会議の情報提供。
11:35	神奈川県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、県内の被害状況に関する情報の提供。
12:08	栃木県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、医療救護対策本部設置の件、県内の被害状況の情報提供
12:45	群馬県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、医療機関の被害の連絡はない旨の情報提供。
13:37	山梨県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、医療機関の被害報告はない旨の情報提供。
14:25	神奈川県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、本県の被害状況に関する情報の提供。

令和元年台風19号被害への対応について

	発	受	医師会の動き
15:42	長野県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、災害対策本部の設置の情報提供。
15:45	長野県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、浸水、停電被害の病院の現状について情報提供。
16:49	埼玉県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、医療機関の被害連絡はない旨の情報提供。
17:00	千葉県医師会	都道府県医・日医	保健医療調整本部会議にて地域の被災を調整本部・県医療整備課に伝える。引き続き医療ニーズを調べて受援／被災地活動の必要性をみる。
18:09	栃木県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、県保健医療調整本部会議の内容、避難所スクリーニングやDMATからの引継ぎに関する情報提供。
18:14	宮城県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、県内医療機関の被害状況の情報提供
2019/10/14（月・祝）			
11:15	千葉県医師会	都道府県医・日医	千葉県医師会の災害医療救護本部を撤収
	福島県医師会	日本医師会	中通り地域やいわき市へのJMAT派遣の連絡
2019/10/15			
10:04	栃木県医師会	日本医師会	情報共有システムにより、県内の被害状況について報告
11:23	日本医師会	都道府県医・日医	J-SPEEDへの協力を要請
11:43	長野県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、長野県医師会が郡市医師会に調査した無床診療所の被害状況の情報提供
17:47	福島県医師会	都道府県医・日医	情報共有システムにより、県内の被害状況について報告

JMAT活動

- 10月13日：日本医師会「先遣JMAT」を千葉県庁、千葉県医師会に派遣
- 10月14日：宮城県医師会、栃木県医師会、「先遣JMAT」を県保健医療調整本部や県内被災地に派遣。福島県医師会、JMATを本宮市、岩瀬郡、須賀川市、郡山市に派遣（～15日）
- 10月16日：宮城県医師会、JMATを大郷町に派遣。
- 今後：各県医師会において、管下郡市医師会や県・市町村行政との連携の下、一部地域でJMAT派遣を継続、もしくは新規派遣の見込み

九州北部大雨災害におけるJMAT活動

県名	チームID	所 属	派遣先	活動可能期間	9/3	4	5	6	7	8
佐賀県	1	Y病院	佐賀県内	9/3～3						
佐賀県	2	Y病院	佐賀県内	9/4～4						
佐賀県	3	Y病院	佐賀県内	9/5～5						
佐賀県	4	N内科	武雄市避難所	9/5～5						
佐賀県	5	S医院	大町町避難所	9/5～5						
佐賀県	6	S病院	佐賀県武雄市、杵島郡	9/6～6						
佐賀県	7	F医院	武雄市避難所	9/6～6						
佐賀県	8	K病院	武雄市避難所	9/6～6						
佐賀県	9	M内科・眼科	武雄市避難所	9/7～7						
佐賀県	10	T耳鼻咽喉科	武雄市避難所	9/7～7						
佐賀県	11	F医院	武雄市避難所	9/8～8						
佐賀県	12	I内科	武雄市避難所	9/8～8						

九州北部豪雨 J M A T 派遣状況 (2019.9現在)

医 師	看護職員	その他 医療関係職種	事 務	合 計
1 3	7	2 0	6	4 6

※数値は延べ人数

台風15号被害におけるJMAT活動

県名	特記	所 属	派遣先	活動可能期間	13	14	15	16
千葉県	先遣隊	日本医師会先遣JMAT	県保健医療調整本部	9/13～16				
千葉県	先遣隊	千葉県先遣JMAT	県保健医療調整本部	9/13～16				
千葉県		八千代JMAT1(八千代市医、茂原市長生郡医)	君津保健所周辺	9/15～15				
千葉県		県医JMAT2(習志野市、君津木更津医)	安房保健所周辺	9/15～15				
千葉県		安房JMAT(安房医師会)	安房保健医療調整会議	9/14～14				
千葉県		大学JMAT(千葉大学医師会)	安房保健所周辺	9/16～16				
千葉県		県医JMAT1(船橋市医、習志野市医、安房医師会、日医)	安房保健所周辺	9/14～14				
千葉県		八千代JMAT2(八千代市医、茂原市長生郡医)	君津保健所周辺	9/16～16				
千葉県		習志野JMAT1(習志野市医師会)	安房保健所周辺	9/14～14				
千葉県		習志野JMAT2(習志野市医師会)	安房保健所周辺	9/16～16				

令和元年台風15号 J M A T 派遣状況 (2019.10現在)

医 師	事 務	合 計
18	1	19

※数値は延べ人数

医師会の災害医療対策

- 医師会の組織力、ネットワークを最大限に活用して、医療支援を行う。
- 災害発生前の段階（災害への備え）、災害発生直後から、地域医療の復興まで、支援を行う。
- 災害発生時は、被災地の都道府県医師会が管内の被害状況を把握するとともに、行政の対策本部に参画する。

日本医師会の災害支援の最終目標

→ **被災地に、地域医療を取り戻す**

医師会組織の強みを活かした 地域医療、そして災害医療の推進



地域に密着

市区町村：郡市区医師会

会員は、さまざまな診療科、専門性を持ち、
多くは、地域住民のかかりつけ医

ヨコの広がり

医師会は、全国各地に存在。全国をカバー



緊密な
連携

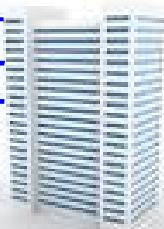
都道府県：都道府県医師会

緊密な
連携

国：日本医師会



厚生労働省、都道府県庁、市区町村との協議、連携



医師の生涯研修などを実施



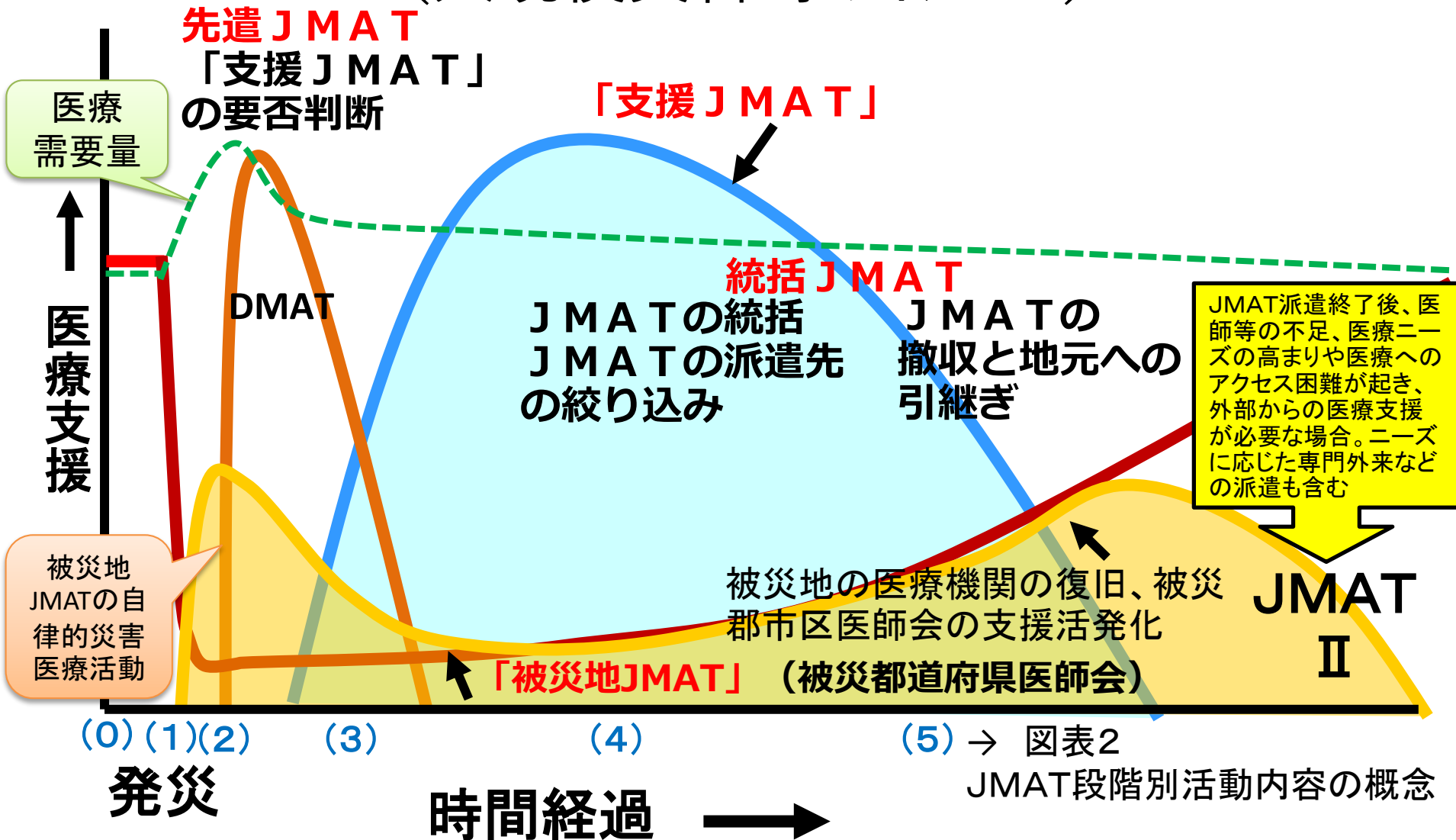
日本医師会災害医療チーム

JMA Tの役割

- (1) 医療支援と健康管理
 - (2) 公衆衛生支援
 - (3) 被災地医師会支援
 - (4) 被災地行政支援
 - (5) 被災地での検視・検案支援
- (可能な場合のみ)
- (6) 現地の情報の収集・把握、及び
派遣元都道府県医師会等への連絡
 - (7) その他、被災地のニーズに合わせて支援

JMAT活動の概念図

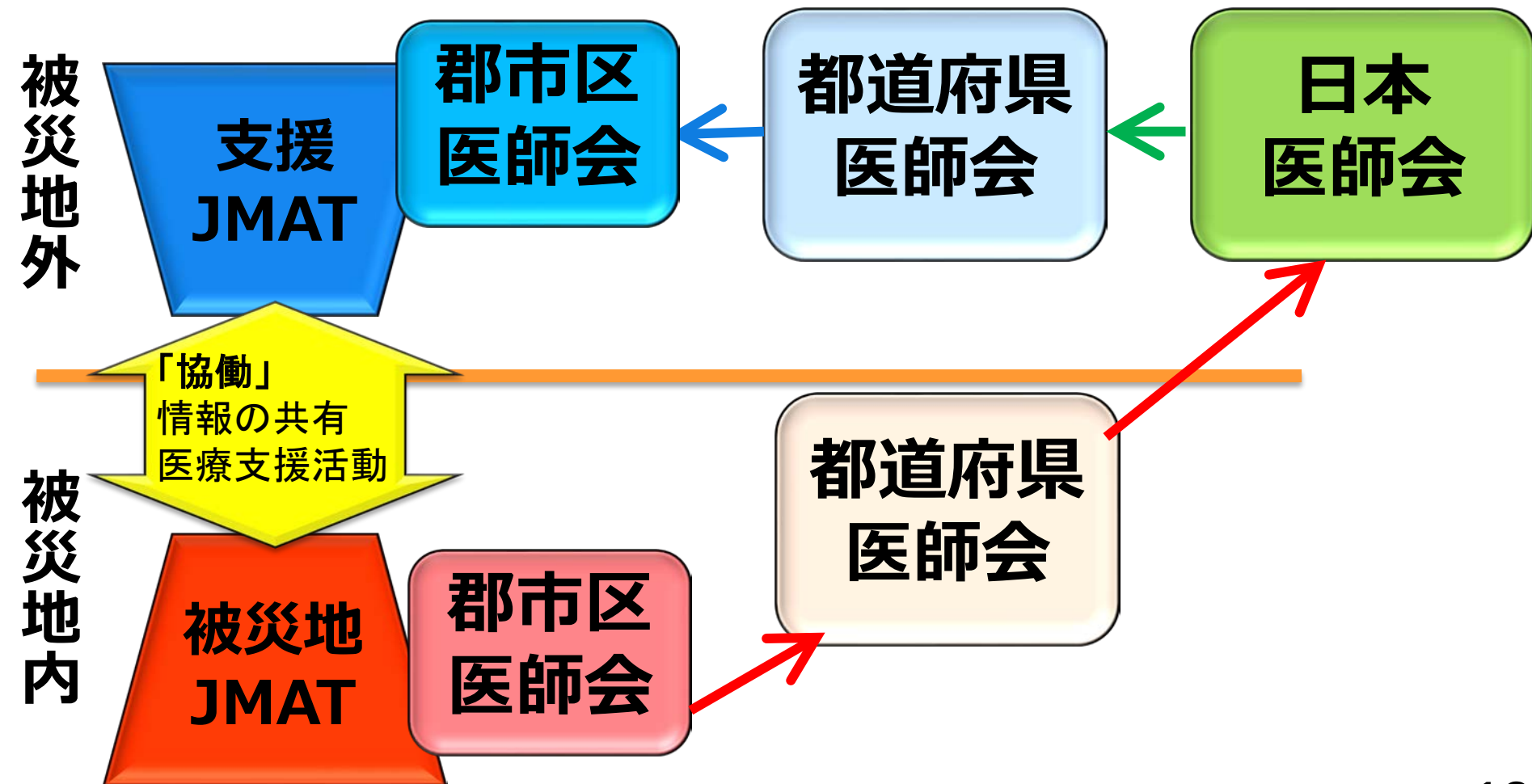
(大規模災害時のイメージ)



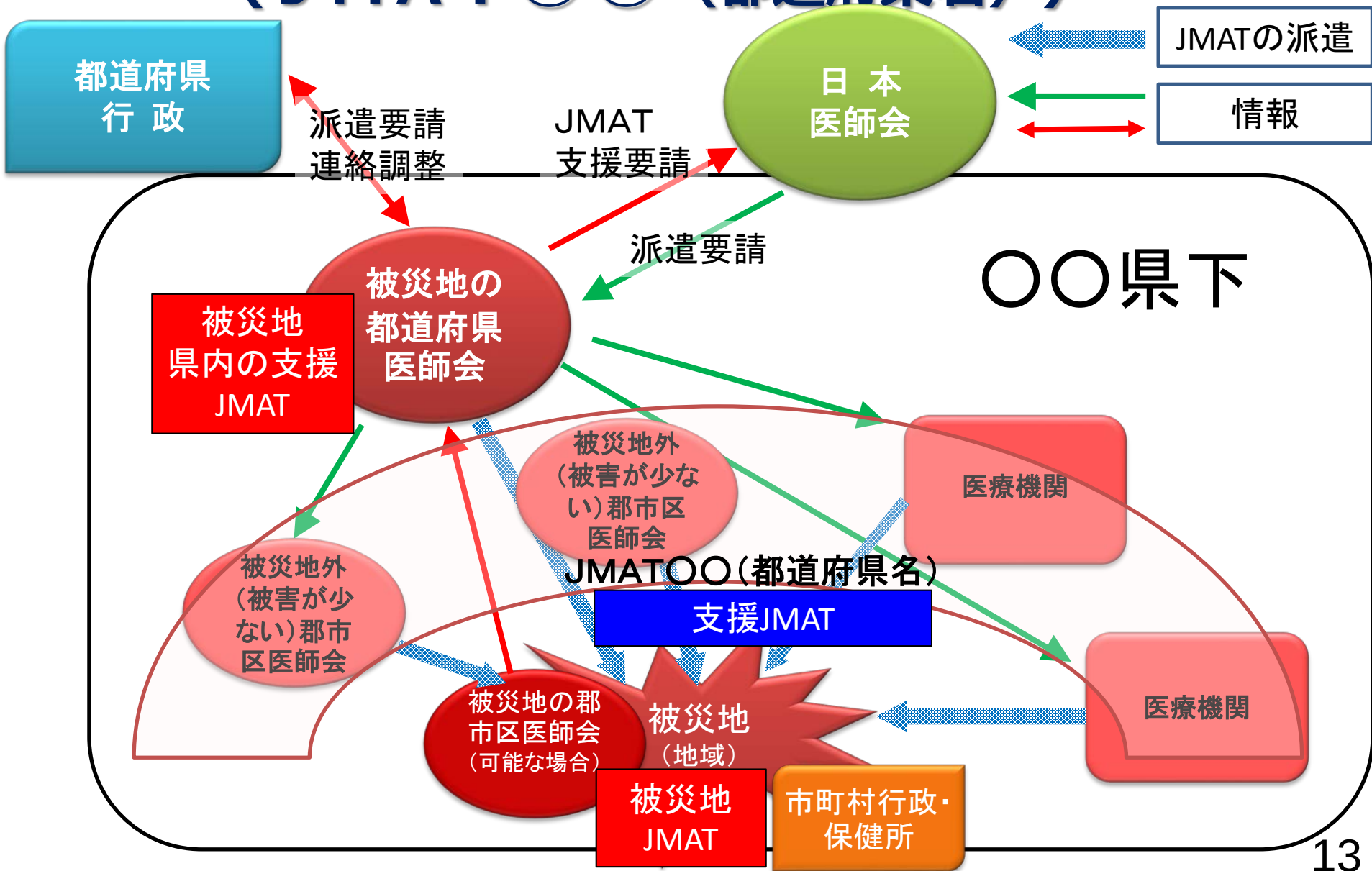
JMAT活動基本マニュアル

被災地に派遣されるチームに向けて

これからのJMATとは（コンセプト）



被災地の医師会による「JMAT」活動 (JMAT〇〇(都道府県名))



統括 J M A T、先遣 J M A T

日本医師会「防災業務計画」別添「J M A T要綱」より

<統括 J M A T>

災害発生後、被災地の医師会を支援しながら情報の把握・評価を行って日本医師会に発信するとともに、現地において J M A T 活動を統括する J M A T。

<先遣 J M A T 機能>

統括 J M A T のうち、災害発生直後に出動し、J M A T 派遣の必要性や被災地で求められる機能や派遣量等の情報の把握・評価を行い、日本医師会等に応信するもの。

これからの時代に求められるもの

安全・安心で、健康なまちづくり

平時における地域包括ケアの構築、医療・介護連携を中心とした街づくりこそが、最大の災害対策といえる。



第28 回被災者健康支援連絡協議会

- 日時 令和元年10 月29 日(火)18:00～19:30
- 場所 日本医師会館 3階小講堂

司会 事務局長 嘉山 孝正

日本医師会常任理事 石川 広己

開 会

挨 拶

議 事

1. 台風19 号被害への対応について
2. その他

閉 会

< 参考 >

昨年度のJMAT派遣事例

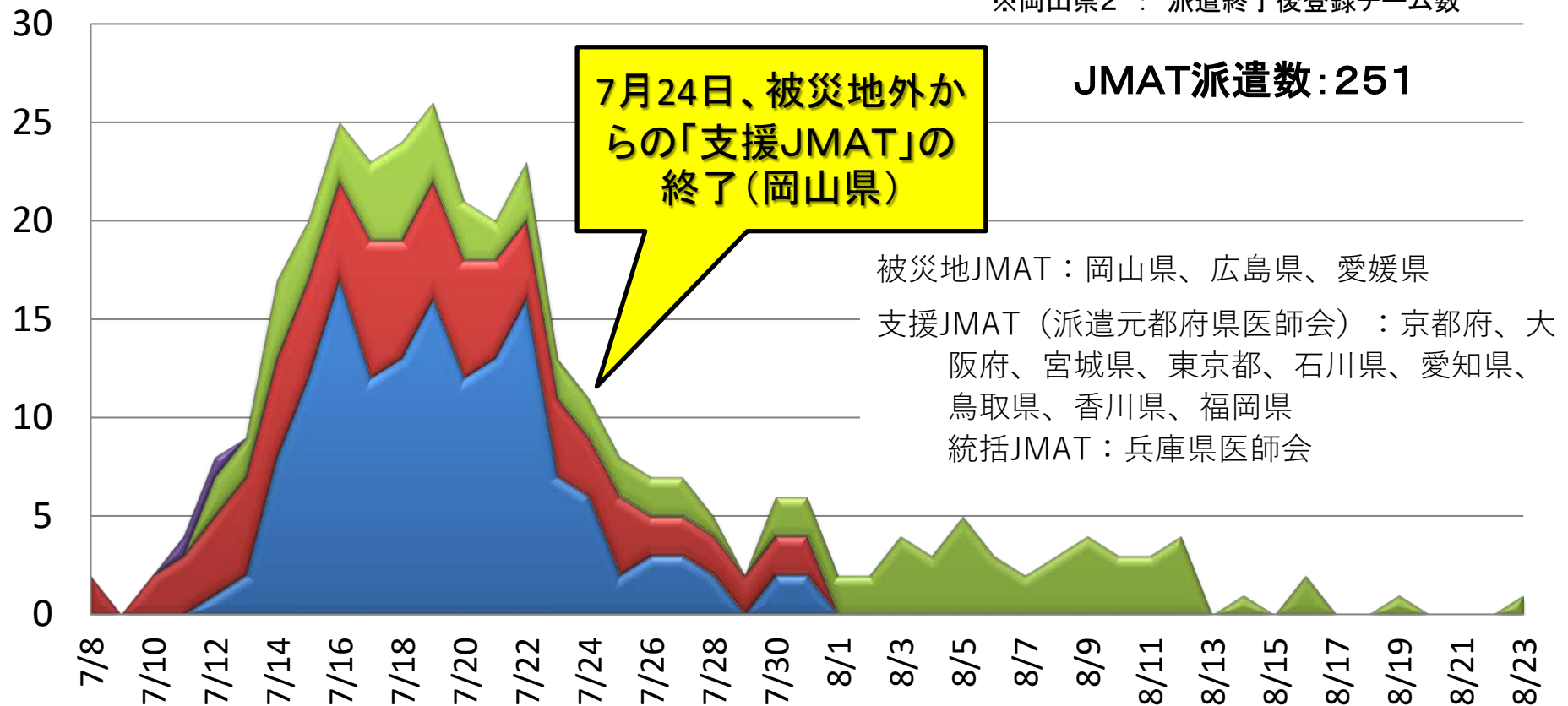
平成30年7月豪雨災害

JMAT派遣

日にち別派遣チーム数現在の派遣状況(2018年9月5日現在)

■岡山県1 ■岡山県2 ■広島県 ■愛媛県

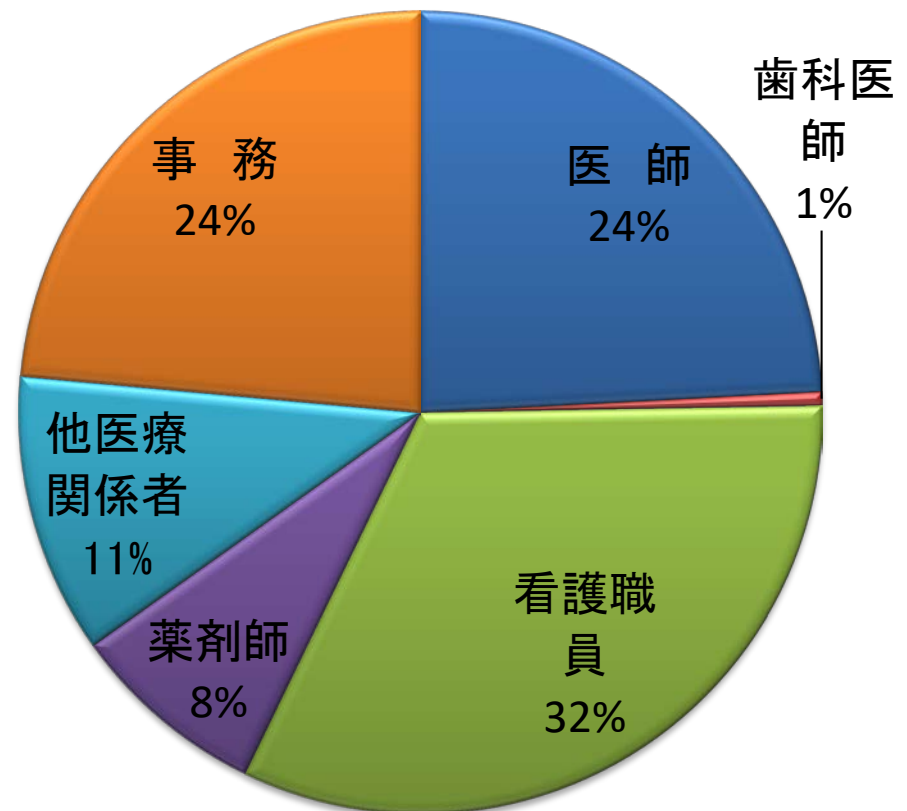
※岡山県2 : 派遣終了後登録チーム数



平成30年7月豪雨災害 JMAT派遣

現在の派遣状況(2018年9月5日現在) ※派遣終了後登録も含む

職 種	派遣人数
医 師	225
歯科医師	5
看護職員	302
薬剤師	74
他医療関係者	105
事 務	219
合 計	1,029



2018年7月15日 kuraDROにおけるJMATミーティング

「倉敷地域災害保健復興連絡会議」

日本医師会、統括JMAT(兵庫県医師会)、DMAT事務局、kuraDRO、被災地である岡山県医師会、吉備医師会、被災地の医療機関の代表も参加。

JMAT活動は、被災地と全国の医師会の「協働」



2018年7月24日 倉敷保健医療調整本部における 「支援JMAT」の終了

この日をもって、岡山県外からのJMAT派遣を終了。その後は、岡山県医師会が組織する「被災地JMAT」を派遣。さらに、地元の医師会、医療機関へ引き継がれた。

JMAT活動は、被災地と全国の医師会の「協働」

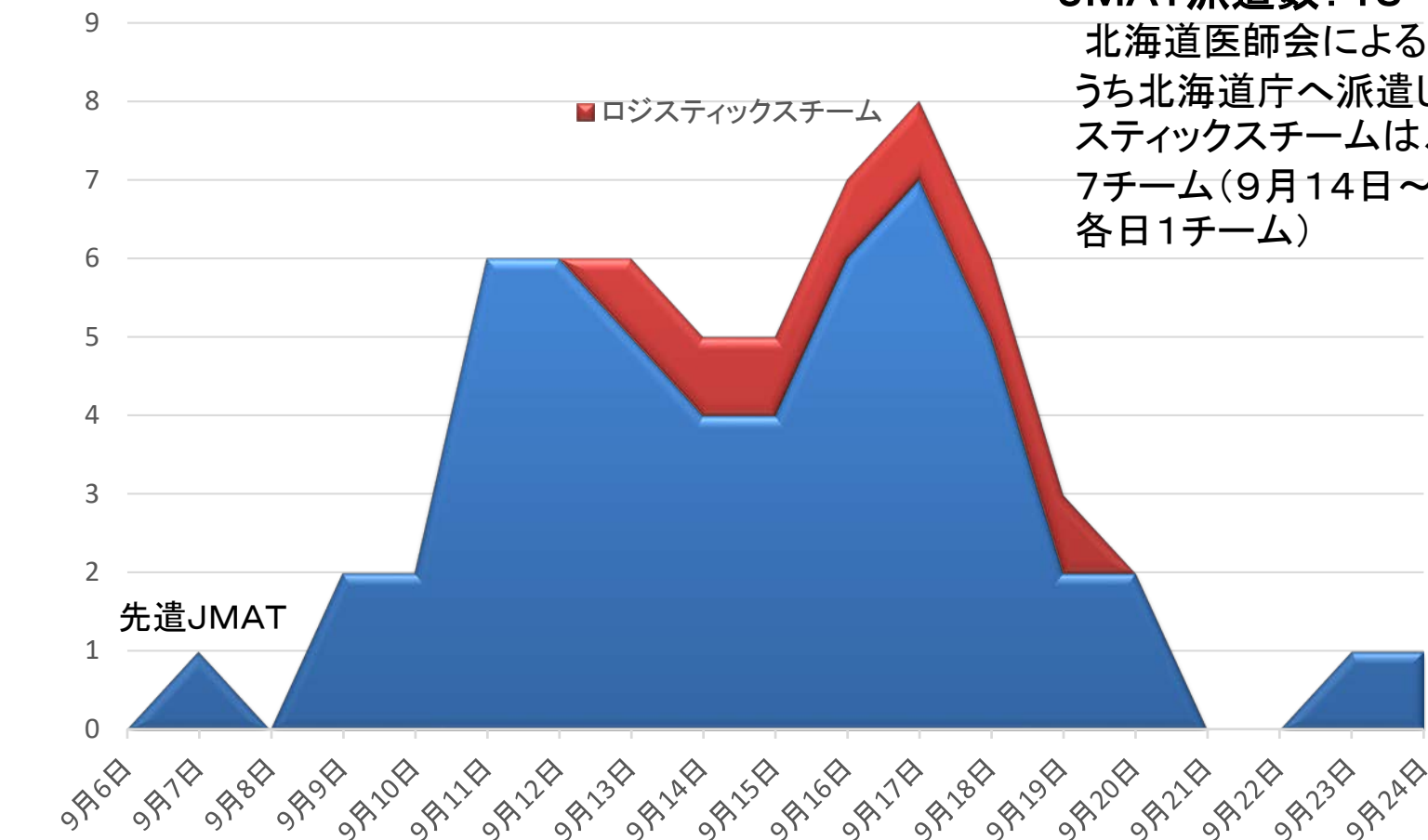


平成30年北海道胆振東部地震災害対策 JMAT派遣

(平成30年10月2日現在)

JMAT派遣数: 43

北海道医師会によるチーム。
うち北海道庁へ派遣したロジ
スティックsteamは、
7チーム(9月14日～20日、
各日1チーム)



3時7分
地震発生

北海道医師会は、午前4時台より道庁から情報収集、会館に出務

平成30年北海道胆振東部地震災害対策 JMAT派遣

(平成30年10月2日現在)

	派遣者数 (延べ)
医 師	7 0
歯科医師	0
看護職員	5 6
薬剤師	1 4
他医療関係者	6 8
事 務	3 8
合 計	2 4 6

